



留萌市公共施設等総合管理計画(案)について意見を募集します

市では、公共施設などを総合的・計画的に管理するため、この計画(案)に対する皆さんの意見を募集します。



留萌市公共施設等総合管理計画(案)を作成

公共施設などの老朽化対策が、全国的に大きな課題となっており、国は各地方公共団体に対し、総合管理計画の策定を求めています。

これに伴い市では、公共施設などの最適な配置に向けた指針となる「留萌市公共施設等総合管理計画(案)」を作成しました。

公共施設の延命措置や取り壊しが今後の課題

市が所有する建築物は561棟、総延べ床面積は23万6200平方メートルで、市民1人当たりの延べ床面積は9・48平方メートルとなります。これは、全国の市町村の平均値3・22平方メートルと比べると約3倍の数値となり、1人当たりの延べ床面積の縮減が今後の課題となっています。また、築30年以上の建築物は全体の約半数の299棟に上るほか、旧耐震基準の建築物は総延べ床面積の42・6%を占め、老朽化が進行しています。(図1)

こうした現状から、公共施設などの延命措置や取り壊しの実施による

最適な配置の実現が今後の大きな課題となっています。

適正管理に関する基本方針について

計画期間は、平成28年から47年までの20年間となり、一般会計保有施設のほか、企業会計保有施設や道路、上下水道などの市が所有する全ての施設が対象となります。また、取り組みの推進状況などを踏まえ、必要に応じて見直し、取り組みの継続・発展を行っていきます。

公共施設管理の方向性として、「点検・診断等の実施方針」「維持管理・修繕・更新等の実施方針」「安全確保の実施方針」「耐震化の実施方針」「長寿命化の実施方針」「統合や廃止の推進方針」の6つの方針を定めました。

健全な施設の維持管理のため、現在の総延べ床面積の2割程度の削減を目標としています。このため、稼働率が低い施設は、運営改善の徹底を図った上で、統合や整理を検討していきます。さらに財政負担の抑制を図るとともに、特定の時期に改修や更新などに係る財政支出が過度に集中しないよう平準化も図ります。

計画の実施方法

総合的で計画的な管理を実現するため、各部署を横断する検討組織を構築し、公共施設に関する情報の「共有」「一元化」「定期更新」に努めながら、市全体で取り組んでいきます。

追跡調査の実施方針

計画を継続・発展させていくため、計画に関する推進状況を把握していきます。また、必要に応じて各施設の管理者などで構成する調整会議を開き、推進が遅れている施設の課題整理や解決策の検討を行います。

「留萌市公共施設等総合管理計画(案)」の全文については、市ホームページ (<http://www.e-rumoi.jp/>) でご覧いただけるほか、市・建築住宅課でも公表しています。なお、下記の募集で皆さんからいただいた意見とそれに対する市の考え方は、4月中に公表を予定しています。皆さんからいただいた意見などを参考に協議し、この計画を策定していきます。

留萌市公共施設等総合管理計画(案)に対する意見募集について

▼留萌市公共施設等総合管理計画は、公共施設などの総合的・計画的な管理を推進するための計画です。市では、この計画の策定にあたり、皆さんからの意見を募集します。

詳しくは、市・建築住宅課へお問い合わせください。

募集期間：3月1日(火)～31日(木)

資料の公表場所：①市・建築住宅課 ②市役所1階「市政情報コーナー」
③市ホームページ (<http://www.e-rumoi.jp/>)

募集方法：「留萌市公共施設等総合管理計画(案)に対する意見」と記載し、「氏名または団体名・代表者氏名(ふりがな)」「電話番号やメールアドレスなどの連絡先」「住所」を明記し、下記のいずれかの方法で意見書を提出してください。

①郵送……………宛先：〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地 留萌市役所建築住宅課

②ファクス送信……FAX：42-7865

③電子メール送信…メールアドレス：kenchikushidou@e-rumoi.jp

④持参……………提出先：市・建築住宅課(市役所分庁舎2階)

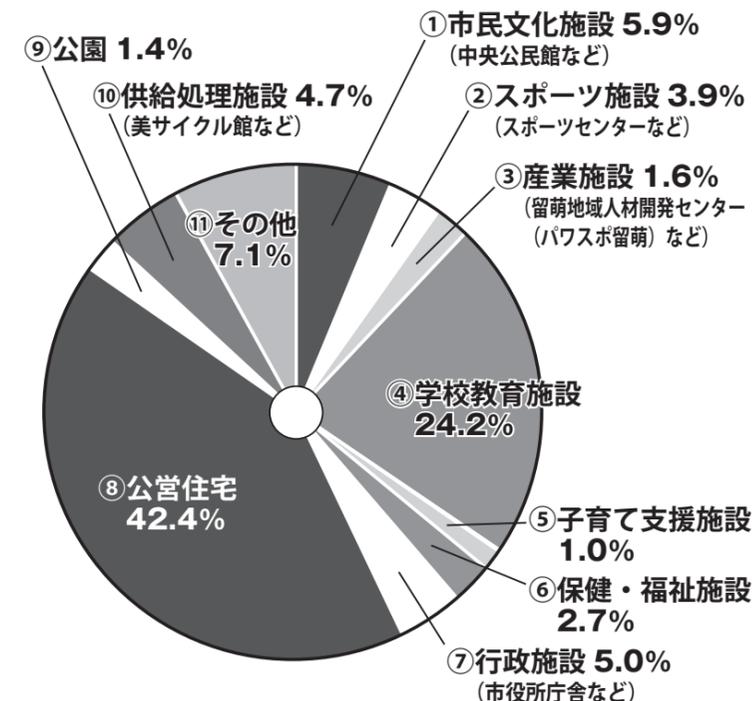
※口頭または電話での意見は受けませんので、あらかじめご了承ください。

問 市・建築住宅課 ☎ 42-2025

●市の考え方の公表について

皆さんからいただいた意見の概要とそれに対する市の考え方は、平成28年4月中に市ホームページ (<http://www.e-rumoi.jp/>) にて公表を予定しています。また、市・建築住宅課の窓口でもお問い合わせいただけます。

●建物面積の内訳



※各表は、床面積50㎡以上の施設(364施設)を対象にグラフ化しています。
※「建物面積の内訳」のグラフは各項目ごとに端数処理しているため、合計値は100%にはなりません。

▲図1 市が所有する建築物の現状

●耐震化の状況

